

生態影響に関して新たに収集した有害性情報(PNEC導出に用いた有害性情報のみ抜粋):一般化学物質

令和4年度第7回薬事・食品衛生審議会薬事分科会化学物質安全対策部会化学物質調査会、令和4年度化学物質審議会第3回安全対策部会、第229回中央環境審議会環境保健部会化学物質審査小委員会
 令和4年11月18日 資料1-4別添

1. 今回新たに有害性クラスの付与を行う物質

No.	CASRN® *1	物質名	生物種	学名	影響内容	エンドポイント	暴露期間(値)	暴露期間(単位)	原著		詳細な信頼性評価を必要としない有害性データ 【上段】評価書・データベース略称 【下段】信頼性評価基準(化審法ランク:評価書ランク)														毒性値	毒性値単位	アミン類	PNEC(mg/L)	Ufs	有害性クラス	分解性	分解考慮の暴露クラス	優先度			
									著者	タイトル	記載誌	発行年	化審法審査済	農薬登録基準	USEPA PED	OECD SIDS	EU IUCL ID	ECHA	環境省環境リスク初期評価	EU RAR	NITE初期リスク(有害性)評価	ECE TOC	EHC	CICA D										Japa n C	詳細な信頼性評価を必要とする有害性データ	
1	単位検討物質 (37311-00-5 68439-51-0 70750-27-5 68551-13-3)	α-アルキル(C=6~18)-ω-ヒドロキシポリ[オキシエタン-1,2-ジイル/オキシ(メチルエタン-1,2-ジイル)](数平均分子量が1,000未満であるものに限る。)	藻類	急性	Pseudokirchneriella subcapitata	growth rate	EC50	72	hours	事業者提供情報		2009														事業者提供情報	11.8	mg/L	0.0018	1000	2	2	高			
				慢性	Pseudokirchneriella subcapitata	growth rate	NOEC	72	hours	事業者提供情報		2009																事業者提供情報						3.2	mg/L	
			甲殻類	急性	Daphnia magna	mobility	EC50	48	hours	事業者提供情報		2013																事業者提供情報						1.58	mg/L	
				慢性																																
			魚類	急性	Oryzias latipes		LC50	96	hours	事業者提供情報		2000																事業者提供情報						1.8	mg/L	
				慢性																																
2	単位検討物質 (9006-27-3 32761-35-6 34397-99-4)	[α-(1-オキソアルキル(C=8~18、直鎖型))-ω-メチルポリ(オキシエタン-1,2-ジイル)又はα-(1-オキソアルケニル(C=8~18、直鎖型))-ω-メチルポリ(オキシエタン-1,2-ジイル)](数平均分子量が1,000未満であるものに限る。)	藻類	急性	Pseudokirchneriella subcapitata	growth rate	EC50	72	hours	事業者提供情報		2009														事業者提供情報	12.1	mg/L	0.0254	10	3	2	高			
				慢性	Pseudokirchneriella subcapitata	growth rate	NOEC	72	hours	事業者提供情報		2009																事業者提供情報						0.254	mg/L	
			甲殻類	急性	Daphnia magna	mobility	EC50	48	hours	事業者提供情報		2010																事業者提供情報						15.8	mg/L	
				慢性	Daphnia magna	reproduction	NOEC	21	日	事業者提供情報		2011																事業者提供情報						2.4	mg/L	
			魚類	急性	Oryzias latipes		LC50	96	hours	事業者提供情報		2010																事業者提供情報						30.2	mg/L	
				慢性	Danio rerio	survival	NOEC	35	日	事業者提供情報		2013																事業者提供情報						6.18	mg/L	
3	単位検討物質 (64-02-8 6381-92-6 139-33-3 13235-36-4 150-38-9)	エチレンジアミン四酢酸のナトリウム塩	藻類	急性	Pseudokirchneriella subcapitata	growth rate	EC50	72	hours	環境省	平成14年度 生態影響試験実施事業報告(CASRN 60-00-4)		2003														6.9	mg EDTA-2Na/L	アミン類	0.036	10	3	2	高		
				慢性	Pseudokirchneriella subcapitata	growth rate	NOEC	72	hours	環境省	平成14年度 生態影響試験実施事業報告(CASRN 60-00-4)		2003															0.368							mg EDTA-2Na/L	
			甲殻類	急性	Daphnia magna	mobility	EC50	48	hours	環境省	平成14年度 生態影響試験実施事業報告(CASRN 60-00-4)		2003															>							115	mg EDTA-2Na/L
				慢性	Daphnia magna	reproduction	NOEC	21	days	環境省	平成14年度 生態影響試験実施事業報告(CASRN 60-00-4)		2003															6.33							mg EDTA-2Na/L	
			魚類	急性	Oryzias latipes		LC50	4	days	環境省	平成14年度 生態影響試験実施事業報告(CASRN 60-00-4)		2003															>							115	mg EDTA-2Na/L
				慢性	Danio rerio	weight length	NOEC	35	days		study report(CASRN 6381-92-6)		2001															>=							29.6	mg EDTA-2Na/L

No.	CASRN® *1	物質名	生物種	学名	影響内容	エンドポイント	暴露期間 (値)	暴露期間 (単位)	原著		詳細な信頼性評価を必要としない有害性データ 【上段】評価書・データベース略称 【下段】信頼性評価基準(審査法ランク:評価書ランク)												詳細な信頼性評価を必要とする有害性データ	毒性値	毒性値 単位	アミン類	PNEC(mg/L)	Ufs	有害性 クラス	分解性	分解者 慮の 暴露 クラス	優先度																			
									著者	タイトル	記載誌	発行年	化 審 法 審 査 済	農 薬 登 録 基 準	USE PA PED	OECD SIDS	EU IUCL ID	ECHA	環境 省 環 境 リ ス ク 初 期 評 価	EU RAR	NITE 初 期 リ ス ク (有 害 性) 評 価	ECETOC											EHC	CICAD	Japan C																
14	MITI 2-3698 (623-53-0)	エチル=メチル=カルボナート	藻類	急性	Desmodesmus subspicatus	growth rate	EC50	72	hours		study report																																								
				慢性	Desmodesmus subspicatus	growth rate	NOEC	72	hours		study report																																								
			甲殻類	急性	Daphnia magna	mobility	EC50	48	hours		study report																																								
				慢性																																															
			魚類	急性	Oncorhynchus mykiss		LC50	96	hours		study report																																								
				慢性																																															

*1 単位検討物質は、MITI番号に対して届出された組成確認に基づいてMITI名称から範囲を絞り(必要な範囲で分割して)単位を設定したものの、塩など複数のMITI番号で表す物質を塩として評価単位としたものなど。単位検討物質及びMITI番号に対して暴露クラスが付与されている場合、当該評価単位に含まれるCASRNを()内に記載した。

*2 PNEC算出根拠の甲殻類急性毒性値をACRで除した値(1.01 mg/L)はM4培地中に存在するEDTAFeNa濃度(1.31 mg/L)を下回るため、培地中濃度をNOEC相当と判定し野外への外挿係数10を適用してPNECを算出した。

凡例1) PNECの根拠データ
※PNEC算出では、途中計算は有効数字3桁、
PNEC算出時((A)/(B))は有効数字2桁(3桁目を切り捨て)とした。

凡例2)
「A」又は「1」:信頼性あり(制限なし)
「B」又は「2」:信頼性あり(制限付き)
「C」又は「3」:信頼性なし
「D」又は「4」:評価不能
valid: EU RARIにおいて採用
○:採用されているが信頼性ランクが記載されていない

凡例3)
化審法審査済 化審法審査済みの有害性データ(新規及び既存化学物質)
農薬登録基準 農薬取締法 水産動植物登録保留基準設定に用いられた有害性データで、指定試験法の条件を満足するもの
USEPA PED 米国環境保護庁(US EPA) Pesticide Ecotoxicity Database に登録された有害性データ
OECD SIDS OECD SIDS レポート(SIDS Initial Assessment Report)で評価された有害性データ
EU IUCLID 欧州連合(EU)IUCLID(International Union Chemical Information Database)に登録された有害性データ
ECHA 欧州連合(EU)ECHA(European Chemicals Agency)のInformation on Registered Substancesに登録された有害性データ
環境省環境リスク初期評価 環境省 化学物質の環境リスク評価(生態リスク初期評価)で信頼性が評価された毒性値
EU RAR EU ECB(European Chemicals Bureau) リスク評価書(EU Risk Assessment Report)で信頼性が評価された有害性データ
NITE初期リスク(有害性) (独)製品評価技術基盤機構 化学物質の初期リスク評価書又は化学物質有害性評価書に採用された有害性データ
ECETOC 欧州産業界ECETOC の水生生物毒性データベース(ECETOC Aquatic Toxicity: EAT)に登録された有害性データ
EHC WHO/IPCS 環境保健クライテリア(EHC)に採用された有害性データ
CICAD WHO/IPCS 国際簡潔評価文書(CICAD)に採用された有害性データ
Japan C Japan チャレンジプログラムで取得された有害性データ